

スポーツの祭典—めざせ金メダル!

会期：2016年07月14日（木）～10月4日（火）

会場：アジアギャラリー

今年はオリンピック、パラリンピックがブラジルで開催される年です。世界各国から選ばれたアスリートたちがそれぞれの技と身体能力を競い合う国際的な一大イベントです。

スポーツ（sport）の語源は、もともとラテン語で「荷を下ろす」を意味する *deportare* という言葉に由来しています。それは、労働や家事のように生きるために必要な活動から一時的に離れ、気晴らしや遊びを楽しむ余暇の時間を指していました。18世紀までに狩猟や勝負事という意味が加えられ、19世紀のイギリスで、現在の勝ち負けを基準とし、一定のルールに基づいた「競技」というスポーツの原形が生まれました。

スポーツの歴史をさかのぼると、そこには人間が生み出したさまざまな遊び、余暇、気晴らしの姿が見えてきます。アジアの美術作家たちは、スポーツの世界を、外部（西洋）からやってきた近代的な身体文化として描くと同時に、自分たちの生まれ育った場所での伝統的な競技や、各地の風土に根差した子どもたちの遊びを描いてきました。

本展では、スポーツからはじまり、勝ち負け、記録、競争だけにとどまらない、アジア各地に根付いた独自の身体文化をめぐる多様な表現を紹介します。

1. 競うからだ



■ サンミン（ミャンマー）
「競争」アクリル・画布、2003年

■ キンスウェーウイン（ミャンマー）
「飛び込む人」
油彩、紙（コラージュ）・画布、2000年

■ アジャギーン・センゲツォ
（モンゴル）「力士」
水彩・布、1963年

■ チェン・チンヤオ（陳擎耀）
「国際ラジオ体操」
ビデオ、2012

■ リー・ムバイ（李慕白）（中国）
「身体を鍛えて増産を目指そう」
オフセット・紙、1954年

■ ハア・ユンチャン（何雲昌）
（中国）「相撲—1対100」
ビデオ、2001年

■ 作者不詳（中国）
「労働者諸君！」
オフセット・紙、1954年

2. 遊ぶからだ



■ イ・デワ・プトゥ・モコ（インドネシア）
「ビン乗せ競争」
アクリル・画布、1994年

■ プラパン・シーソート（タイ）
「大好きな風」
木版・紙、1967年

■ スーン・ヴァナラ（カンボジア）
「クメール音楽風Ⅰ・Ⅱ」
竹、紙、ヤシの葉、2001年

■ グレゴリウス・シダルタ・スギジョ
（インドネシア）「天国からの騎手」
木（マホガニー）、着彩、1982年

■ ジッヴァ・ソーマ・マーシェ（インド）
「タルパー・ダンス」
米汁・コンクリート擬似壁、1998年

■ ジン・メイション（金梅生）（中国）
「ローラースケートをする二人の女性」
オフセット・紙、1920-30年代

■ ダグヴァサムブーギーン・ウーリントウヤ
（モンゴル）「わたしは風」
水彩・紙、2009年

■ キム・ボンジュン（金鳳駿）（韓国）
「花遊び」
木版、水彩・紙、1983年

■ イ・デワ・プトゥ・モコ（インドネシア）
「愉快な手」
アクリル・画布、1992年

■ 作者不詳（中国）
「卓球で遊ぶ」
オフセット・紙、1950年代